弱い子の健康を取返しませ

皮膚の抵抗

従事相當!効果ヲアラワシテ居ル一度來タッス正十四年以來約十ヶ年居住一報患者賭氏ノヲ 受ラレ再生ノ幸福ヲ得ラレヨノ爲メ永年御困リノ方ハ當療法

靈術治療

場所 新京蓋萊町二丁目二番地郵便局西

水道の故障は!!

米ベルーに在るチエロ、ドからしい高山棲息の種族といる山棲息の種族と 5

都市對抗戰前評

大チームが優勝杯を

一回蹴球





後野酒店新京支店 新京東三條頭9

飲食店以外ノ方ニ讓度、賃七〇 護小店新京目拔ノ場所



天昌洋行自轉車店

樂會部屋

場所 新築大小貨窟、晴付、貨事務所向樂町三丁目二番地東二條通角



全は全大連のナンパーワンを され、一人一人が優れた技巧され、一人一人が優れた技巧され、一人一人が優れた技巧された技巧と強引果敢な正改法に依つて 要の攻撃法は如何なるチームで組織 ではれてゐる、就中1、日、

お買 ください 安くもなし

電話 三八三四番 へ 會社雙發 の御用は

行

② 図図図 関開用 開用 細用 編 筆 紙 具

新京中央通四十二番地 電話四八八九番

炭 0 電話五三九三番へ 各種木炭專門 命 11 松尾商店

和事文月

新京吉町銀座街

洋

務 房 刊 雜 誌







ポン

プと

祉

田草笥店





明るい感じの… 多 酒ん!! 何卒 萬

御旅行者及一般の御便宜を計る為左肥取扱を致しますから御利用願います 一 元 京驛 發送手荷物 小荷物の 蒐集 一 河 京驛 發送手荷物 小荷物の 蒐集 一 同到 清 驛 留小荷物代 理引取及配達 まつり返連確實に取扱い致しますから御利用願います

谷山 日

ミツワ書店

自動給水ポンプタービンポンプ ヒューガルポンプ イハツ輕油發動機 機械商 原田和張川 ヤフラムポンプ 各



へとなるやいたの

横子を解はつて登つて来た古民所の四日へ脚

思東山になはばしごをおろし

五千瓦の消化液を分泌

胃腸藥の

變遷と解剖

取保扱は

怨切の

で 兄貴。 (院自州の版の下は一味者の陽五郎であった。

一足郎に高跳肉へ姿を入れた幸つけてあります』

此方へやつて來る足音が聞かれ その脳の終ら以中に、くらやみ

胃腸は

日,

可分、内部へは配備子が寄せ

牢

9

九つ

かれ、三ヶ所へ火をつけること

日;

(8

戦を引き続けたる限下の者達は黒

し行つた。

足音がまだ消えの中に何か

官兵衛は奉之場に云つて、

馬五郎は父陽県の中へ引き返しれでは又移刻お目にかよります」

五千グラム、――二州七八合になた。以上を合計しますと、一日中での上を合計しますと、一日中で

せんが

ラム以上分泌され

す。小臓へ影つては腮に移りますと、 食物が十二指腸に移りますと、 いづれも五百グラムづトに楽しま いづれも五百グラムづトに楽しま

が、少くとも千五百グラムはあるに達するといふ怪者もあります

起ります

車敷台はいる

新車揃へて

御用命は!! 迷

はされず

電話

五六〇九番

専門店が生れました

晝夜兼行で

迅速叮嚀!!

は勿論

た運轉の確實!!

のは、野妖はさして驚くはないが

榮養素の飲陥からも

四流の量は

かりぶをしたが、音兵配すは、風荷の腕指巾を外して手ぬぐひで灯

音兵がは間でみの中で撃之助と

所にれだけの多量な耐化液と食物の液化された成分と共に吸収されますのではありませんが、更もはれる調ではありませんが、更もなれたからと云つて動外に発

瀘過機

陸海軍御用

代理店契約一說明書呈

日土屋タクシー

電話四九四九番

居ります

皆樣の御下命を御待申して

西山萬年筆事

ダイヤ街(ダイヤビル)

信用と質任を重んず

感が出て、お客さんの方でも信

て、お乳をあげる前にお湯にで

音兵衛は交撃之助の耳の帰へに

様で行ってさいやいた。 其臨は既の限で前面には何かの

郷え出らないと見えて、紀海がま

母の經驗から

弱いお子様に勸めて

一説分、燃え上つた火を、削か

和が立つて困るので、わざ!し

んで見るには圧倒な場所であっ込んで来なければみつからない

るるんだっなまじひ早く飛出しや

が明るくなって來ない、火わ手が

±)

に入込んだ配がの者達はいつの間にか、 黒緋葉のよから、 六角平版 官兵衛が地上へおり立つと、

行所様子へ身を贈らし、同じや

臨五郎が引き返して来ての注例

りますぞ

後にいつて音兵衛はヒラリ高院

中所で何にも知らずに夜貧の最中 節の火だ、それだのに、役人塗は

かぎを終んで、手つ取り早く即けれの態く合では丁度戦トになる に有民間は突と一足節へ出ての

公前の命令を守つて

を増折ってるた。

歌々の音品

その職を問き附けると、口方郎 やうです。承知いたしやした。

だってはすだけのものではなく。 が歌な演化機で、プチアリンとい よ熊繁を含み、登場をいの中で埋 ないない。

気がなさるでせる も一日中に教干グラム、 が始まります、さらしてその分置 トルに楽します。よだれーリッ

ことを調べた有名な實験がありま 一般を採取して色々の

來すせんが、一日中に分泌される 復活させる

小見の消化不良

新車輛敷合購入いたしまし

真にサービスさして載く 破損故障の修理は値な修理費で完全に

皆様の富士屋タクシー

販賣修

理

修 理売

年

筆

安心して乗用出來る

迅速叮

食餌を大いに

新

京疊店

電話五三四六番

東一條通消防險機

鹅殿新十郎

療法を併せた

は、 ・ は、 、 は、

表替裏

りには果らき、素質を発生した。 では、素質の中には、 ないでは、 は、ないでは、 ないでは、 ないでは

御申込は

新京代理店

和

業洋

疊

目品業營

命

心にはありません。野粒便はおいなければ機ひません。野粒便はありません。とかし細いなければ機ひません。しかし細いなければ機ひません。しかし細いなければ機ひません。野粒便はおいなければ機びません。野粒便はおい で配はありません。野粒便は白いた。 操便は色の管いのが異様に鬼なってはよく領になさるはれて、紫人ではよく領になさるはれて、紫人ではよく領になさるはれて、紫人ではよく領になるとも多いのは、 機便と呼ば使で

れて、製膏がおくれ、種類して行く ・ なよりも吹服に硬じて行く 機能は増加

昌

器 四 八 八 四 話 輝

清

を平常にお服ませてよく、生乳で育がもですが、この「配親もからと」とのですが、この「配親もからと」と平常にお服ませんな。では、生乳で育りません。 田乳の中へまぜて 要要の赤ちゃんは消化不良を起しなですが、この「配親もからと」と呼ばにお服ませになると、消化 はいいでしたら、終点を確かく戦い たいがで、どんないさいぶちゃん。がち ●ガスの出ない

幸之明が吉坂崎の耳に叮をつけんだのですかい」

うと月川前の脳索のやうに紅く町なってもったと見え、あたりがば

げても、とんと効果が現な 、これはと思ふ側で概を多く 、これはと思ふ側で概を多く

を耐んでの上でよく、 寛殿 を関んでの上でよく、 寛殿

を組み、以前とけず をおりませんか。(中断) それ以来神臓病で苦しむお方法 ほかで繋動してゐるお方法

キの中に火の手は衣服につよく

『東純院氏の者はみんな形で込

つてるる。既いが不りけさぶつ

ともすれば近り切つて乗り出して行きようになるので音兵節は

で来ても、大多数が延慢さして来ても、大多数が延慢を大いて来た頃は「またか」といる気持でした。今近風分を風を大い、和間間をと共に入れません。 大多数が延慢さした。

た歳、男性の調子が良く、食服 も増削するとの事、それに放棄 を存て解も 使けて 脱用する と (中期) 前色は生々とし、食販

●火持の良い ●目 方 正確

正直广启 室町

夏の

半衿、帶メ、帶揚、小哨物類

世話三〇九二巻

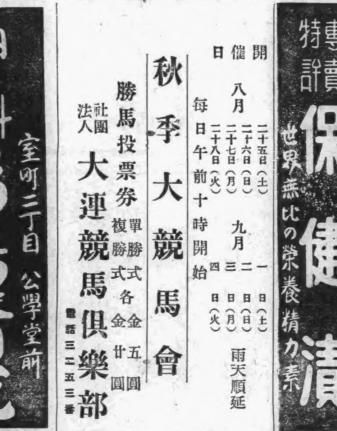
電話

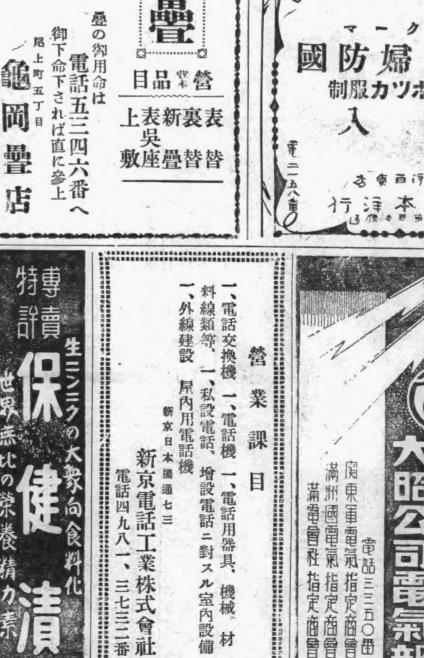
內產 小婦 兒人 科科 需婆 院長 即院長 女醫 博醫 士學











増設電話ニ對スル室內設備

電話四九八



P



据付

電話五六 か街老松町

師女醫

電話二七六四番

新京梅ケ枝町三丁目(東二條通)



新京手形交換所

日から開

米國銀國有令の

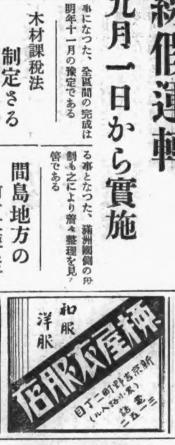
中 なつた、 向監事には 着分群銀 の 原場支配人代理が 蓄る事には 内定して るる、 迫つで 前法省 の 正式指令を 使つて 前法の 適 の 正式指令を 使つて 前法の 適 の 正式指令を 使つて 前法の 適

その他銀保有國の總ストック

朝鮮銀行支店内に假交換所 性に乏しいものといはざるを スの内閣の銀を一オンスに付すと 米國はピ

(東京國通) 条栗サロン輸出 開懲し、且つ費止め遠反の防 を開懲し、且つ費止め遠反の防 當局、當業者に强要せん マロックス放任し置く事は関 大生より看過し得以とし、商 大者では十七日輸出問盟に各 代表を招き當業者の結束を張 要する等である

務打合せのため二十四日朝來理平山眞齊氏は練局其他と事



車爆破陰謀とか種々のデマ が飛ん である様 だがそん が飛ん である様 だがそん かの事が關係して双方のな 気が丸く行かなかつたが現 在ではしつくり行つてゐる 在ではしつくり行つてゐる

佐つて吾人はこれに反對しそ の生命財産を危險に瀕せしむ の生命財産を危險に瀕せしむ

わたる不況もアメリカが金本 を設け全績の自社映畵の配給 殊に一人七〇年來の長年月に の携出を企画し、率天に支店

会社メトロゴールドウイン社 ・では近く日本輸出向け映書に ・では近く日本輸出向け映書に ・では近く日本輸出向け映書に ・では近く日本輸出向け映書に

連、ヤマトホテルに投宿中で となり、制計単京支店長ョッソン氏が廿一日扶桑丸です となり、制計単京支店長ョッ

米國の映畵會社が

工事中の所此程李樹濤迄完成より會塚に出る岡塚線は豫で

九月

日から實施

李樹溝間の假運轉を實施す

木材課稅法

制定さる

満洲國へ進出

獨立守備隊撤廢反對

在満層留民にとつてはその理 由はどうであらうと杖とも柱 とも鎖つてゐる等個職を全版 され駐屯軍を中滅されること とも観であらうと杖とも柱

百余年の歴史を辿りて……

質業家團 實情を視察

材料運賃 作率材料に對し左の如く運賃 を整材料に對し左の如く運賃

安東沙河鎮行き 救恤品復舊

い男であったし、まが、極州関人の老似

一人が狙いを記めた。そして 放した。強くの荒鼠で、や いく様的と

は、最小と記者に、 たのはその者とは時であつた。 たのはその者とは時であつた。 たのはその者とは時であつた。 たのはその者とは時であつた。 のはその者とは時であつた。 倒れ 一 ですすの状況を見られた以上、生、(職州國人に、わがボクラニー、

洋帳簿各種製木等門

三省堂製本所

特別廣告

配四七七〇番吉野町一丁目

茶の御用命は!!

と、能かで答えた。 不正人開者の一人だっ
繁然の瞬間 と戦林の状態を、機作す 忠義は、地

昭和洋行

勸業債券 電話賣買 電話高價買入れます 融







X



(報)() 東亞の天地 川路 医太郎 高 吉

設行

新新

内 本 草 泉 忠

の疑威CD クラニーナナヤの町に を かた。 身を打たれながら、 は かん

吉林魚菜市場

日滿合辨

の発順に立つた十数は その通りの恐怖と曖昧は、原思 打の仮廻と、それ

たので、概を述れたので がし、ペーウーの財日 フチェフスキーからの

で、自然 章 吉斯町吉野県内新京支 近三门 派流大鴻連紀研 邦文 年前、午後、夜年前、午後、夜

十一號 北澤 む御希望の

朝日通八十一〇青通 柳景歌琴

を感じた。言葉の中に、

移社員招聘 経験の 経験の 経験の 経験の 経験の に表現立せの記憶 這多忙至 意義 帰附添婦

報大節

素人下宿職ニニ九五番 西州新五 鶏の水かき神経 话种自酒

楽活

露披御店

土産用として

喫茶として好評を頂いて居ります!!

二色モナカを販賣致して居ります

嵐

サン水 **衛生的設備を誇る** F 1000 LION BE

二不拘御用命被 下度候

新京祝 醫學士 町三丁目(太子堂東角) 光 一郎

銘酒姬鶴稻正宗丸萬醬油發賣元

向 新京東二條通二條橋北語 司

國都新京に光る 最も感じよう 東喫茶

開



論を廢し 全實施部隊將土海相に建言 國論統一を强調 即刻斷行 告

新家では民間商工業者の進展 り早く都市建設に着手した雨 京に終ては中山路が値かに出 京に終ては中山路が値かに出 京に終ては中山路が値かに出

が最重要な問題である が最重要な問題である

洗れてゐる 活力と出東

前人救済になって

國民を

使用しなければならない

知識は生きてゐる中に移民は不可分の關係に

考へてみるとこ

可能な方法を研究することが

ばならない、又可なりの手を培棄するには離草を刈ら

高い人間は文化の低い所へ行

▲大連上海向

新京中間區公示第五號 所京地大車間區公示第五號 新京地大車間區公示第五號 新京地大車間區公示第五號 新京地方事務所長 元木一章 昭和九年八月二十日 昭和九年八月二十日 南希州鐵道株式會社 南希州鐵道株式會社

A CITY

を惜んでは駄目だ、優良植物新らしい大事薬をするには金

明 11元3 1 11元00 1 11元10 1

環道建設を機會に

邦人を植民せ

関都建設計畫は小さ過ぎる

州移民に對する継続論が多く 功に終つたことを引用して確

移民は困難である、

壁經平氏縱橫談

して慶乗通告即時斷行、次期軍縮への帝國の態度を宣明して、國論を統一すべ艦隊の横須賀入港と同時に海軍省、軍令部の中堅將校と協議の結果、軟論を排も確定せるに、未だ決せられざる現狀に鑑み、海軍全實施部隊將士一同は聯合「東京國通」 張備育商を前にワシントン條約憲案通告への政府の態度は會商派遣の出本少將出發さへ「東京國通」 張備育商を前にワシントン條約憲案通告への政府の態度は會商派遣の出本少將出發さへ 意見を所屬長官を通じて大角海相に魅言するに決定した

成じさせられる、即ち建設の によられば困難であることを によられば困難であることを によられば困難であることを によられば困難であることを によられば困難であることを によられば困難であることを によられば困難であることを ない。

在瀬各機闘

加多路の植民に関す

移民は大体無理であった

追植物である

陸軍側は重大視せず の抗議に

あくまで事實問題で解決

の一項があるが他方支那共産

によつてこれが反駁其他の情質と協力してあく迄事實問題解の下にあまり電視せず外務につき我陸軍では左の如き見

一件に對するソ聯政府の抗議

佐栗員にあるといふ機多の ・北鐵佐乗員逮捕の理由は ・北鐵佐乗員逮捕の理由は

て解決を期するのが至繁であ の作爲的宣傳が巧妙であるか と題はれやう、然レ我陸軍と

一方的に被檢擧人の後任任命

滿洲國極度に憤慨

ると観てあろ

東部線爆破容疑者

【ハルピン國通】 満洲國官憲 が北線列車事件の犯人として 赤系の從業員を檢事するや北 螺管理局長ルデー氏は又復獨 断的に其後任を任命したので 満洲國側はソ聯側の一方的行

締りを加へる 為来職會に新る、予は之等外人の嚴重取る、予は之等外人の嚴重取る、予は之等外人の嚴重取

楽も包含される事とならう 機関たる新聞通信社の設定 機関たる新聞通信社の設定

鉄を一般に宣傳し同地區

聯勞働者の同胞的團

るものだ、プレ

体に諮問せられ充分にその 台に於ても豫め各地商工圏

い企て、

死人の電が祟つたら

● 阪神日米爲替 ※ 150 ※

▲大連煙合向

往 來

各地市場

一、満州では人民委員會を租 代辨者の財産没枚、人民被し税金、石油、帝國主

する一方浦州國内の同黨員に云々とあり支那共産黨を頒帥

政府派の諸新聞にニュースの各通信社と同様一般通信を補充し、且つ信社の通信を補充し、且つ 石崎、川澄の兩氏は である。トラストは目下右政府機

を信ぎるにつき日本當局は に対して最も慎重に善議せ を指するとを希望す

右本所職員會の決難に依り

刑士廉氏(特京地區警備司令官)二十四日午後三時二十五分着門から「深井直一氏(森州里殿境警察職長)同上溝州里から祭職長)同上溝州里から祭職長)同上溝州里の境警察職長)二十四日午後四時三十分發東京へ

101:10

赤兵の殪れる 搜査除からの報告來る!

令部、駐

駐滿大使領、關東應、

三十分設東京へ三十分設東「総氏新京(商業學校長)東「総氏新京(商業學校長)東「総氏新京(商業學校長)

0.000 000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.000 0.

煙

草

窓天總領事組にも傳建陳情す

齋膝佐藤兩大使

滿洲視察

六日東京發

長)二十五日午前十一時飛長)二十五日午前十一時飛行後で来京、ヤマトホテル行機で来京、ヤマトホテル行機で来京、ヤマトホテル行機で来京、ヤマトホテル行機で来京、イマトホテル行機で来京、イマトホテル行機で来京、イマトホテル行機で来京、イマトホテル行機で来京、イマトホテル行機で来京、イマトルが出来る。

外務、拓務、陸軍、獅軍各省 尙右决職文は岡田首相を始め

中突如外襲騎兵三名が一行を 中突如外襲騎兵三名が一行を 中突如外襲騎兵三名が一行を 中突如外襲騎兵三名が一行を

製に日本人と見れば射殺せよ

(東來城通) 震戦、佐曜雨大 能行の翁に上る事となつた、 能行の翁に上る事となつた、 は行の翁に上る事となつた、 宇佐美顧問

の豫定を以て東京に赴いた。 きのふ東上

(大連圏通) 代談士野田文一のからる丸で来連約三週間港のからる丸で来連約三週間港 野田文一郎氏來滿 海外經濟

新京入船町四丁目(東三條機北結)

出浦醫院

血液檢查健康相談每日

電話五三一三番

퓿

を設立

嚴重取締る

奉天商議も反對决議

近く會頭駐滿大使館に陳情

て陳情する事となつた

人課稅問題

米國々立通信社

の如く述べく新通信社

現在米岡内には外國の間谍(廿四日午後三時より緊急騰長)決議をなし敵會した、會頭が如く述べた。 「問題に騙し奉天商工會議所は、たが絶對反對に決し左の如き粉通信社設立計畫に言及左 【奉天國達】在當邦人の課税 會を開き種々協議する所あつ

出来る如く定められた

関東軍の分散配置期間を統

項輝南縣第三區 捜術に紅草数 (奉天順通) 廿三日午前三時

に紅軍來襲

治法撤废、課税問報で全補的 かゝること

純東正京

高

島易斷本部

家は百六十一戸焼却された

その日

えた、附近一帮は有名なる

置を取り、日本軍地區司令官 月多大の犠牲を忍んで分散配 故に於て開東軍は昭和八年七

免税を基調とし金割經營し 條約上の台権たる在留民の の要求に購ずるものとして

ひ投費は多年満洲関運競展而るに在満日本人の事業及

軍將兵の活動で

治安確保された北満概况は

地として其の解済

と語る、標謀と術策は何處の東商業校長、教育界から去る

祭り騒ぎに終らぬやり切破が、一人記念行事決まる、

新京市况

本橋通六四

なく短期間臨時出張ダマッテスワレバピタリトアタル(アタラネば料金いらね大連市を最後に東京本部に引上げ豫定の所當地より徘徊鑑定多数米るに付き止 高島近象師

(構成場下る) 品一洋行債上る 期日八月二十六日が向七日間海野郷を築せず今間で乗りて定計ある師の鑑定を受けるれば一日の簡単を乗りて定計ある師の鑑定を受けるれば一日の

ンスホテル七

六十六 六十六 六十六 出 = 春天奉 PT D 店理代声新

平安町一丁目三

質 商店店

投

品

模 校 程 三 古 周 三 直 図 図 開 田 細 編 三 車 元 製 D シネサー 造

メヤ 反轉現像寫眞現像責任仕上 P . 新京支店 A) レンズ附三人Om 撮影機 電話五五〇二春新京朝日通八七 ビス 機 二大○■

望 L हे

新設屯豐集路七一三ノ三 おき 意品四人 六九番

おきなが

新發也に出來ました!!

●洋 类 一名 美容師慕 ウテナ美粧院 特別優遇

間 様の

店 食堂

H ルン

思出の午後十時

王市民が默読

記念祭その他數々の催し

三陽年記念計畵决る

今後他の方面に更生の道を まめるつもりです 間に對しても 他の単校に轉任されるやとの る慰留があつても此際断然假令教職員一間の御間情あ

東野人気で文字通りの千客萬 東野人気で文字通りの千客萬 東野人気で文字通りの千客萬 東野人気で文字通りの千客萬 東大骨範中であつたが晝夜愛 增築完成披露

日本大學沼制、村上闹選手に 銀楯贈呈

満任挨拶に來社

大乗佛教」一般の登職を希望

因に市民早起會は午前五時か 一十六日(日 りどひ出の出 日本基督集會 | 別四時五十五分| |公園誠忠碑前にて

上午後四時酸列車

球選手一行二十

を拜する

バスで囲帯建設の電況を見事日朝本社を訪問したが一行は

して廻つた

盗

▲中央通四○內田洋行內國本 ・同六時の間に自宅內で ・同六時の間に自宅內で ・同六時の間に自宅內で ・同六時の間に自宅內で ・配上町七丁目二內田又平氏 は二十四日午被七時から要 二十五日午前五時の間自宅 ・要倉庫內でコモ百枚時價十 ・要倉庫內でコモ百枚時價十 ・要倉庫內でコモ百枚時價十 ・要倉庫內でコモ百枚時價十 ・要倉庫內でコモ百枚時價十 ・でコモ一個時價三十個 を二十四日午前三時ごろ目 を二十四日午前三時ごろ目

けふの 銀相場 ラソン選手に

球選手

台灣學督府交通局鐵道部副多 新京を見學

一、日曜學校 午前八時十二、朝拜 午前十時十五分 「カルヴインに就いて」 吉川牧師 三、傳道集會 午後八時 「我等可を爲すべきか」 西南學院高等學部 「なたでも個出席を敷迎教し だなたでも個出席を敷迎教し

四八十銭、小口扱の百キログ ・こつき八十一銭二厘と決 ・こつき八十一銭、三三三 ・こつき八十一銭、三三三 ・こつき八十一銭、三三三 發着 時刻 時建

東部貨物列車

停止 一、講演映画會の間、花火を 打揚げること

その間車馬その他も一切 から假營業を開始することにこと メートルはいよ々々九月一日 、サイレンを一斉に鳴ら 何、李樹湾間百十五、四キロ 同時に電燈を明滅し、汽 國家線(國們安享間)中の國

ところ廿三日午後 に逝去した 松竹蒲田撮影所

笛、サイレンを一斉に鳴ら 一、同時に電燈を明滅し、汽 三十秒間の默離すること

一獎券一である、川南

同君等は皆長をして二枚買ったものの一枚が當選した、つたものの一枚が當選した、

枚買 したもので店全都でそれぞれ名共 元来資本金二圓も店から借金名共 元来資本金二圓も店から借金

今後永久に

教育界から引退

解職した東新京商業校長歸る

日は各戸に日浦南國族

東校長は、雑踏するホ

オンの四人共同購入の 新した機様である、乙組の一 市へベッキ屋獨身店員川端八 東に燃え十二日早連得彩金を 市へベッキ屋獨身店員川端八 東に燃え十二日早連得彩金を 大といふ夢のやらな話、飛上 五郎(二五才)と共友人無職 受領、それぞれ分配金を懐に たといふ夢のやらな話、飛上 の高橋一郎(二七才)田添本 し此ルンペン三名は瞬間し堅 ので些細に調べて見ると果然 ので些細に調べて見ると果然 ので些細に調べて見ると果然 ので些細に調べて見ると果然 ので些細に調べて見ると果然 のでといふ夢のやらな話、飛上 の高橋一郎(二七才)田添本 し此ルンペン三名は瞬間し堅 る程 のでと細に調べて見ると果然 のでといふ夢のやらな話、飛上

この日満洲國の國烈

1、新京衛戍病院を慰問する 民代表から花環を継げる事

圖們李樹溝間

(新京時局後提會主催)

水ない満洲事變も

彩票一萬圓當籤幸運の人々

岩永虎林副參事 慘殺体發見

傷病事故防止標語

態募者四百突破か

に拉致された虎林縣岩永副会 夜の登口號襲撃事件の際匪賊 憲協力して鋭意捜査中であつ事官の行方に就いては日滿官

東京大阪より女給新人

ホール内外大増築竣工

當地より村上古林省屬官が現 を設見遺骨を散容の爲廿四日 を設見遺骨を散容の爲廿四日 たが廿四日資縣木谷参事官よ れば資縣阿城縣の境 克圖北

展瀬大藤省文書 課長來京視察 決職省文書課長度測體作氏は 事務官岡崎倉氏を伴ひ二十四 事務官岡崎倉氏を伴ひ二十四 九、三十日の三日間潜京観察・一十七日

タと言ふ瞬間身はニッニ 峰々れば公傷事故は免かれぬ与ア

關大大勝

女

給

果酸表の確定 町九時から所長塗

松尾の四係長が委員となつて長になり、中山、野村、豊川

對大連實業

盗難被害者へ

車の

の監視船が迫つかけて来た、 ル河の水がウスリー江に注ぐ の監視船が迫つかけて来た、 水河の水がウスリー江に注ぐ の監視に登騒のた頃、一隻 化者のやうに見へて来たキー の では、ゲベウの存在か関係の遺 い がべりの存在か関係の遺 い と

明け阿片に暮る。

露國境を探

3

(+)

島に渡し、代金を受取向ふから出て来る飼業

清的理由からで、満洲國側商審艦は物質の缺亡といふ鈍鄙

含あたりでは住民が

は其の身の

他「酒や女で爬不足す

『雨は天から涙は目からけ

市内側の應募に

初々交換をやり、代金を

治験品を

いと思つて居ます、私は固

今度の出来事は全く私の不

配念スタンプを各関係者

の募集を行ひ二十五日で締切

でには四百を悠に突破する模

た、中には短句でよく現れた 面からの應募者も相當数あつ

標語も

都中海、幽縣江

一像定一の受付け線数は

は鐵道関係者で遠くは鐵嶺方標である、應募者の九割まで

廿七日審査の結果を發表

車、馬車、人力車その

く辭意を決したのです。

饒河虎林の町

密輸秘話と亡命哀話

台が競見されたが

北澤裝版所

貨物列車は突型系統不明の匪 市 で 一時三十分領北鐵東部線二 層 で 下阿城中間を進行中の一 層 で 阿城中間を進行中の一 二十八日午後三時ごろ千島町 三丁目ゲラウンド裏で物取したもの、八月三、四日午後四 時ごろ祝町二丁目十番地先路 上で物取した自轉車一台の被 特者が判明しないが心質りの 者は至急新京暑司法係へ国け またも匪襲 木大の望侍く 輝に街 ヤイ

御待せ致しました

純内地式サービースで 奉仕致します!!

是非御來店を!!

間日四 7 日六十二 V)

紀呈贈◀ 念

挨拶申上げます

株式長期短期清算取

引公社債及現株賣買

國幣鈔票現物賣買

菜案內 相場日報

人記銀號證券部 華天取引所 務州取明所 申越大第 地里 取取別別人人

新京老松町十二番地 電話長二〇人五

奉天宇治町三番地 (普通學校西年丁)

(店本) 活 三三-一日-九九五

店員を出張せしめ懇切に御説明申市内の御方は御電話下されば早速 上ます

開店披露御挨拶

地各位のお推めにより左記に支店 を設け、一般長期短期清算取引、 御清祥の段率賀上ます扨て今般當 謹啓秋冷相催す折柄大方各位益々

株並に國幣鈔票賣買を開始致しま した

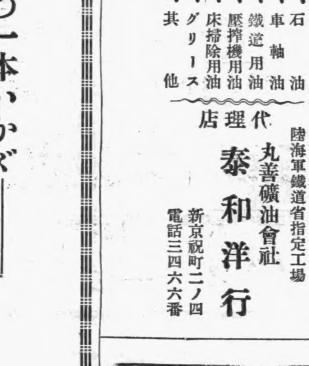
特に證券賣買は大衆資産の唯一の 於て満取一般取引人として公共重 御利殖法と存じ弊店はこの意義に 要の責任を負ひ、幾多の經驗によ

普遍化徹底をモツト り堅實合理の方針を樹て、株式の 向を調査研究して御諮問機關を完 應じ大に刷新を加へ常に斯界の趣 に翼ひ而も御取扱は時代の要求に の恵澤に浴しつ、共存共榮を永遠 誠意華客の御便宜を計りその利益 備し以て投資投機の御相談相手と 」として誠心

うぞ永久の御信賴と御引立を幾重 呂たらんことを期して居ります何 もなり、最も安全なる利殖の好件 がら紙上を以て開店披露を兼ね御 にも御願ひ申す次第です右畧式な









阳陽清淨機設置 ーニン が屋 ◆◆◆◆◆◆◆ 運河^{濕赤}寒栗碎 搬 煉水

部砂瓦石石石

東

茂

富士町二丁目廿六番地

賣

電話四



オートバイ店 本トランス 自轉車にオー 器 賣

店

全國境河

標識

本年度改善に着手

二ケ月の折衝遂に奏効?

目下字句を審議

槃 啓

北滿特別區長官

與安總署次長 南國道局長 內 國都建設局長 士

簡化二等 佐藤 正使

信任二等 信任二等 信任二等

等 結城清太郎

任二等任新京特別市公署行政處長館場 一級俸(各亩) 工 沒 沒 **國務院總務應次長** 大達 茂雄

任二等

直木倫太郎 舞 によつてアバヤ のよみが、簡単 のよみが、簡単 の間分を受け 本天省公署總務問長 文教部總務司長 古田 正武 古田 正武 正武 であるやうたが、なれ、それぞれ れ、それぞ

惡官吏 讀店 が正を働いたも ・ の日端官吏の

本ののにて日満の美術の水りを を生まり以上の政治犯として を表し、日蓮園園の親和工作を を表して犯罪構成の全部ではな かい、日常の事務的にも、特神 ののにて日満の義善工作を阻害 で、不平不滿の空氣を醸成す するやうな横拳振りを設揮し かにて日満の義善工作を阻害 であたる者に ない、日常の事務的にも、特神 であたる。 がたてより以上の政治犯として がたてより以上の政治犯として

子の大津

セメントと石灰の着色剛 「容器一瞬度、五動度購入」

器が関う岩城セメントカラー

●カペ塗料カセインの特價提供●

石灰公司の張詩所に匪賊(

を以てこれに脛腱したが兵府 郷を辿れたが満人使用人其他 郷を逃れたが満人使用人其他

他で無牛は龍

カタットは同中込

代新理京店總

和

成公

報節四七九〇番

城のため掠奪された模様、急の損害は一切不明で詰所は匪 接し阿城より救援除が現

鮮人農場に海北鎭北方

卜生徒募集

東タイピスト養成所新京支部 日本タイプライター株式會社 新京朝日通八十二番地

古林省公署總務選長 三浦 森郎 三浦 森郎 三浦 森郎

監察院審計官 職祭院監察官

寺崎

英維

新京特別市長

給一級俸(各通)

金

機く四百五十二名の最夫は恐 を拉せ逃走したので同最場に ので同最場に のでのでのでは、現金八百 が該地に 社き保護する事とな つた は彼等の恐怖を一掃するためげたので、當地領事館に於て 怖のあまり全部海北鎮に引 如中華民國獨立運動員と稱す 合右を應

・重大進言せん

府條約廢棄通告につき

赤煉瓦日本型製造販賣

多少に不拘御用命願上候▲ 武田商

呼 雅 四 出新世張京三 ħ t 三番

朝 鲜 釜山、大郎、木浦、群山、仁川、平原、鎮南浦、元山、潜津、地遊支店出張所及派出所。 文版、大阪西區、神戸、下朝本一店一京 城

· 朝鮮銀行新京支店 西本銀行

目棠外那

世界無比の栄養 食料 ħ

科營 目業 二二、 二二、代辯庫 、代 辯 及 保 證 □六、前倉 庫 及 金 融・五、季 委勞 前各項關係一 託力 販 請

際運輸業 切業務

資滿本 本 一 本 一 本 店 店 活 章 三三三六八八四 所 是 斯 是 出 新 是 出 新 三井物產株式會計縣 一億四全額排込濟)大連市山縣通一八二番地東京日本橋通室町二丁目一番地 日三二二二二三二二 九〇四六三 一三九五 六五八六四三 〇三〇 三九五五六三 一一四 長贈

日六十二月八年九朝 川及び興凱湖等帯・月で大技術委員會が組織され、大

設備が施されるに决定した 及び興凱湖等滿ソ國境水路の全般に亘つて航路標識其他航 行改善 に伴ふ諸術委員會が組織され、本年度よりアムール、ウスリー、スンガチアの 各河 聯は眞面

北鐵交渉停頓には關係なし

島崎科長歸京談

監察院監察官 監察院審計官

主計

寺崎 英雄

政府慎

重考慮

縣. 克山縣、阿城縣、五當縣開原縣,遼陽縣、乘樹縣、際

十一、その勝敗はいづれに歸 するかは誠に興味深いものが ある▼本大會も漸く本年第二 回を迎へたばかりであるが。

つて左把各縣の馬賀調査を行馬政局は臨時馬事調査令に依

各縣の馬質調査

阮振 岛川

増税の可否法

長簡任二等一段簡任二等

任」等原文學的主義的

大 角 海

识首相

に

国道局第一技術處長簡任二本間 德雄

國道局率天國道律設處長簡中村 貞輔

任土地県長龍任二等 年 彰

に通告時期等對會議方針を開 と外務當局は研究中である。 と外務當局は研究中である。 は九月上旬山本少將の渡英前 は九月上旬山本少將の渡英前

て左翼連中の總政撃的選励 ・ 一次分監視する事になつてる ・ 一次分監視する事になつてる ・ 大分監視する事になつてる

正開催中の水路會調に出席し瀬州國側委員として黒河に於 州六回に亘つて非公式並に會議開催以來約二ヶ月間に 爲暗京したが語る 氏は世四日會議の經過報通部路政司第三科長島崎 會議には少しも影響なくソーなほ北郷問題の停頓はこのなほ北郷問題の停頓はこの である、此の分なら今月末 勝領は調印が一日も早く出 急いでゐる

高州國政府の産金買上法に基 「一年を決定した 「一年を決定した」 「一年を表現した。 「一年を表現した。」 「一年を表現した。 「一年を表現し。 「一年を表現し。 「一年を表現る。 「一年を表現る。 「一年を表現る。 「一年を表現る。 「一年を表現る。 「一年を表現を表現を表現る。 「一年を表現る。 「一年を表現を表現る。 「一年を表現を表現る。 「一年を表現る。 「一年を

任黑龍江省公署養務應量叙稿 2

任黑龍江省公署民政歷是政節

任北議特別區公署教育處長節

任新京特別市公署總務處長館構口勇九郎

任二等任北滿特別區公署地畝處長簡

任國項時副局長簡任二等 外交部率務官 孔 世

年は百萬噸 の大豆輸

「東京國通」明年度後算編成 から であるとものであるとものであるとものであるとものであるとものであるとものであるとものであるとものであるとものであるとものであるとものであるとものであるとものであるとものであるとものであるとものであるとものであるとが、第0個上がに数道経金の一般の計議人れば、増税と併行して行ける可きものであるとものである。

が、甘後調田に後職内相は

は岡田首相と で招致して、時 で招致して、時 で相は大蔵省の

に非常なる

れ、所謂稅關整理を行ふ場合が、一度部分的な坤稅を行ふが、一度部分的な坤稅を行ふといふ論もあり、一願賞ける

明年度**豫**算

脚成と増税間鎖に の増税を爲す可きで著復額に關聯して 工業の利潤に對し、

戦る母 はない

懷樂縣、

永吉縣、長安縣、

な主催者として、この上ない 喜ひで、新京スポーツ界のためにも隠質すべきことである

関して意見の

首相賀

屋局長から説明聽取

方前 ではないかと言はれてゐる併 別の ゆを决定するための準備工作 と主 これは政府が増税に対する態 と主 これは政府が増税に対する態 と主 これは政府が増税に対する態

大学 | を来すものであれて、 | 大学 | を来すものであれて、 | 大学 | を来すものであれて、 | のののでは、 | ののでは、 |

対員大倉があり、鐡道軍また 思はぬ支障で出場不能になっ たのは臭れぐれも遺憾である かが本年は昨年の第一回以上 に各チームともその陣容整ひ 内容もまた充實して來たかに 見えるのは、過去一ケ年に宜

產金買上價格

七月中輸入量を合算すれば本 上半期の輸入量である即ち本年 上半期の輸入量である即ち本年 油房の操業も六割に擴張 割に擴張せられる模様である 内至百萬トンに達する見込み 年の大豆輸入量は九十萬トン

とれつてゐるが、十四日の四十二切追一と共に各省方前

しながり政府首脳部の意向はではないかと言はれてゐる併

結果南者間に既に協定案もであつたので會議は思つた。であったので會議は思つた。聯側の出様も極めて賃前目を

米上り共同作業委員會も

月應長叙稿任

房側に對し相當量の大豆

不應長叙簡任 世 故 棋

を競表せざるも最近事實上油禁止の解除及ひ輸入許可實施

金名世

新京事業界の權威

性格

は剛直

あつた、氏の事業に對する整 ものた、氏の事業に對する整 もの、類別に渡つて以来の三 十年間は質に苦悶そのもので はないので もる、減別に渡つて以来の三

静せぬといふ所謂 がといふ所謂 がといる所謂 があるが

分替長丸山

利京銀行、新京市場會

直助

では重要な地位をしめてる務取締役をかね新京の財界を取締役をかね新京の財界

趣味は庭球

0)

公 三十萬立方呎を容れる大きな に中うに朝早くから夜に至る でするに朝早くから夜に至る

や同歌に轉じ、昨年三月大連 が獨立して精緻から分離する が獨立して精緻から分離する

財界を

がつたといへばこのくらひ 機楽は大喜ひであつた氏が 株主は大喜ひであつた氏が

に したいがもので今日氏のもつ地位 いだもので今日氏のもつ地位 むやうな苦心がひそんでゐる わけである弱いものは助け種 いといふ所謂親分肌な人で一見その頭銀さが伺はれてゐる しまった。 当業をなった。 当業をなった。 当業をなった。 はずしたいといる所謂親分肌な人で一 である 新京に支店が設置されたの は大正十四年の十一月で、 は大正十四年の十一月で、 のたものは千六百五十戸、 のたものは千六百五十戸、 のたものは千六百五十戸、

駐帝佛

日本大使館へ

反抗の対象

抗議交

時離京の豫定時離京の豫定

果的で大衆的のものはないしかしこの競技ほど体育上

あす來京

河前滿鐵理事

る、野球その他の**競技の**如 整樹にある排球界のことで

整捌にある排球界のことでものだ▼何といつてもまだ やがて來年がより期待される

今のところ語々しく

佐野酒造場

フランス極左派一味の仕業

サ五日在ベリ三 か外務省帯電に

本の帝國主義と抗争しつ、本の帝國主義と抗争しつ、なる事を養する、我等は即時起のて日本政府反對運動を始める事を鬱告せんとするものだ、云々

の縁め過日東京競敦戦より北書隊長は蘇州國經濟事情親察

いところであらう▼体育運動 として最も効果的なこの競技 がいよいよ全市民間に普及され、本大會も第二回より第三 和へと軍に躍進すべき日の一

文書課長着京廣瀾文職省

であらうことは何人も疑ひなも素晴らしい全成時代が来る

世級大いで泰天錦州所 の上のルピン作木斯 サー瀬原の上のルピン作木斯 サイ瀬原の上のルピン作木斯 サチテハル瀬州里等北瀬各地を では大阪 ではたいが にはたいが にはたいが にはたいが にはたいが にはたいが にはたいが にはたいが にはたいが にはないが にはないが にはないが にはないが にはないが にはないが にはないが にないが にないが

設静國の豫定である

巡歴し九月中旬大連

止まな

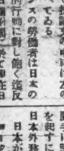
で實に健而目な人である、自 で實に健而目な人である、自 が痛人方面への閉拓に事念 してゐる してゐる してゐる 製みである…と

の日本大使館では代表者数十七代表者数十七代表者数十七十九とし

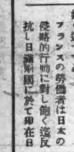
のために今日一日を勢一つば を夢によがいて社のため社会 を夢によがいて社のため社会 を夢によがいて社のため社会

てあるも、然しこの殆ん

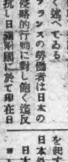
火力を腐く森人に利用さ

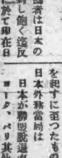


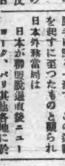


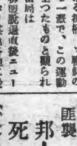


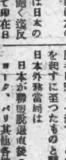


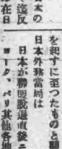


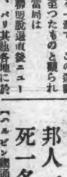


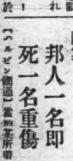




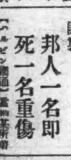


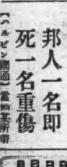


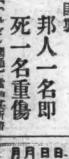
















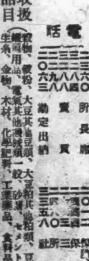








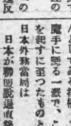


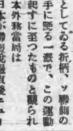


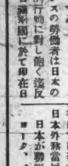
生糸、金物、木材、化學 教物、假粉、大豆英迪豆

文を送つて來た、 歌ロカルノ協定の成立或はソサニ日にはソ聯擁 しフランス政府が日ソ問題にサニーにはソ聯擁 しフランス政府が日ソ問題に対して4年の一番無きを得 更に右代表は佛國外務省に對

郷の鄂盟加入問題が具体化せ







會

7

体誰ぞ!興味は津々として盡きざるが切つて落されるのである、名に輝くオール新京の覇権をめざして

として盡きざるも

のがあら

切つて落されるのである、名譽ある最後の榮冠を贏ち得るオール新京の覇權をめざして「一戰また一戰、はなくへしに來た!高鳴る選手の胸には必勝の意氣烈々として燃え、

優勝チー

賞品寄贈申

きのふ各商店が競つて

本社へ

界の精鋭をすぐふ十一チーム 水本庭で開催される、これよ 大日午前ヶ時から西腹場小學 が大き猛線智をつじくる幾句 が大き猛線智をつじくる幾句 が大き猛線智をつじくる機句 があり、これよ

渡御の

道筋

安東水害救

アンタータテイク號は捕鯨につき駒井一等運轉士は語るにつき駒井一等運轉士は語る

理し油は同母船の油槽に貯 就についても何等心配はな れについても何等心配はな

の当だ出

奉納の催し其他

きのふ總代會で決定

程威を振つた安東の洪水もやつと治まり目下日浦衛生機関の手に依つて水害後に於ける防疫並に救療施設が行はれてあるが、民政部衛生司よりも之が應接のため符、温雨股長とサ四日現地に派遣すること

づれ時を經ば

疑惑氷解せ

一部世間の誤解を解く

商業校の聲明

| 一人担勿||すると、直るに
| 一人担勿||すると、直るに
| 一人担勿||すると、直るに
| 一人担勿||すると、直るに
| 表して本社十河總務閉會の挟
| 中央銀行對新融會(第二コート)
| トンによつて設技に入ること
| になつてるるが、過去幾句に
| こる猛練習の結果は勝敗の数

現式あり、午後四時頃閉會の 現式あり、午後四時頃閉會の には本社寄贈メタ ル、賞品、

れ**授**興されることになつてゐ 日午前九時から西廣場小學校 西山南渓動具店から、それ々手権大會はいよいよ今二十六 店およひ金泰洋行およひ渡邉本社主催第二回全新京排球選 二大百貨店である三中井百貨 ソ獎勵の意味で新京に於ける 一受納し、優勝者に對し當日間たが、右大會に養助しスポー 主催者の本社ではこれを快く本庭で開催されることになつ 《高價なる質品の寄贈があり

けぶの排球選手権大會の組合 である

△鐵路局對 保安區 - □陽斯 同上 - □陽斯 同上 - □陽斯 同上 - □陽斯 司 = 計處 - □陽斯十一時三十分 - □剛斯十一時三十分 - □剛斯十一時三十分 - □剛斯 - 一回職勝者 - □剛勝者

· 渡邊運動具店

泰 洋

金泰石鹼六打

行

降雨で中止

より

やはり

えらい

間此段廣告候也

平小岩 發 出 端 也

中鳥比多吉 彌

箱金

田琢磨東

(五十音順)

呂宣

三中井百貨店 など頗る便利なも

と云はれ、その外日活の弗箱 され日活は今中大混亂大動搖 され日活は今中大混亂大動搖

とになっ

日曜法話 西本願寺

時から日曜

食洋洋 何料煙 處品草酒

配品價 起スピード 新京ダイヤ街(太陽ホテル前) 富 電話五八六九番 御用命用は 上屋

新京朝日通 四七番

◆機關區對 地方事務所B 地方事務所B △中央銀行對 審判正横澤 (鐵路) 副安縣 新聲會 第二回戰

銀メ

かくてトーナ

對台灣軍

个何等關係無之候

八月廿二日尉リ解雇数シ鉄係今後常店

二十四才

雜食 資粹 商

3

帆足正利店からご商店

新京中央通一七

指彩票一章 (單)

時から晨朝法話、午前九時か西本願寺では毎日曜、午前六

▲山口音三氏(佐賀縣)錦町 一丁目四ノ二響祭官舎七十 三號へ 香門久治氏(新潟縣) 薪京 響院へ 香門久治氏(新潟縣) 薪京 住消 息

廣 品な喫茶部を設けて居り ますお立谷のお願ひ致します

興味ふかき けふの組合せ

△滿電支店對地方事務所▲ ムに對

秋季競馬

午後から一層の人出であつた。 押寄せたが土曜日のことムては大空目指して定刻前場内に 切つて落されたこの日フワン 一時から新京大房身蔵馬場で 一次競馬大會は二十五日午前新京賽馬俱樂部主催の秋季第

り中止した残りは二十六日午ところ七レースから降雨とな

男讀むべからず

水谷八重子、竹久千惠子、丸水谷八重子、同島県の一種、月號に設装したトを日の出れ月號に設装したトを日の出れ月號に設装したト

指彩票一等 二九五 二等 八四四 三等 八四四 配當(復)(一)一〇個三四秒(二)矢鼠(三)

工董計設

> 工建 學薬 前 田 迅之助

田建築事務所

商品は全部で 専門の店 開店致ました 入致し居り

羽衣町一丁目高橋方へ 安路四百二號地修銮會館へ 安路四百二號地修銮會館へ

タル十二個 西山運動具店 タイシャ " 幸) ニーニー (加廉 年) ニーニー (加廉 教技)三 辛非)二一 四(無差

陸上競技

四公園トラックで開始されるないよ二十六日午後二時から奉天對新京の陸上競技會はい

【大連関通】 落鎌中央試験所長乗雨所燃料係長工學博士栗原鑑司氏は豫ねて胃癌の経大原鑑司氏は豫ねて胃癌の経大原鑑司氏は豫ねて胃癌の経大原のであったが、二十五日午前六時四十三が、二十五日午前六時四十三

新京大和 八島橋角

後一時より新京神社に於て執行致候金子雪齋翁十年祭を來る二十八日午 美容師 日本髪 一 名名

ウテナ美粧院特別優週

章然五一四季

元 店 員 西山寅夫

(車) (二)三国九〇銭 (車) 一一週五〇銭 (車) 一一週五〇銭 (車) 一一週五〇銭 等外 五国五〇銭 等外 五国五〇銭 (11) 三國七〇銭 (11) 三國七〇銭 (11) 三國七〇銭

賞として適當にこれを授興す シャツ一打

ボイル

配雷(復)(一)三四七〇銭 (二))三四七〇銭 (二))三四七〇銭 (三) 四國〇〇銭 (三) 四國〇〇銭 (三) 四國〇〇銭 (三) 四國八〇銭 (三) 四國八〇銭 (三) 四國八〇銭

賣主代人 **萱萬五**阡圓 三一番三丁目二五ノニ 旧百二十年(貨家二人軒有)

連 用意里三00位

通りに折れ領事館前を通つて後は日本構通りを下つて朝日後は日本構通りを下つて朝日 頭つて三笠町の新京銀行前で吉野通りの乾寫眞舘前の道を 花田凌雲師 二十七日本願寺で

と、もに催し物として花火。をなし鎌寡七百五十圓の審職

十五兩日の秋季大祭の打合

献から常盤町から四一條通りした、神興機御は午前九時かした、神興機御は午前九時かした、神興機御は午前九時か

出入從業員に

嚴重身元調查

列車盗難の頻出

日

行大學 々長 花田凌 雲師 は沿 緑各地を巡路中、二十七日來 原、同夜七時半から市內就町 京、同夜七時半から市內就町 大乘佛教」の演題で講演を と大乘佛教」の演題で講演を

たが同氏等は捕鯨母船受取り時神戸出帆の諏訪丸で出酸し 國幣偽造犯 人檢舉さる

硝果左の腱明書を設 より當地警察庭に達した電視に依ると世一日午前四時頃安に依ると世一日午前四時頃安加通河西方入満里の村名不明四名を拉致、譬士一名を銃殺な急力に逃走した急報に接った警察殿、江省軍戦を急追交殿の結果、江省軍戦を急追交殿の結果、江省軍戦が死五、負傷三を出した、目下死五、負傷三を出した、目下 署長以下拉致

郎、星光、杉狂兒、瀧口新太郎野英治、月田一郎、夏川大二野英治、月田一郎、夏川大二野英治、月田一郎、夏川大二野英治、月田一郎、夏川大二野英治、月田一郎、夏川大二野英治、月田一郎、夏川大二野英治、月田一郎、 月田一郎、夏川大二 お膝元の 近く訪滿れ上飛行士松本君子鎮(二六) 校の 3 松本嬢

削

天野がラス店前で休んで、東老松町を右に折ればイヤ街の 前に至る豫定で

員六十三名は二十三日午後三倉肚駒并一等運轉士以下乘組

あるが、

警察分署を

新京商業學校

並に補州〇〇夕刊に表は

郎、羅門半京和配撮影 光三郎、歌川絹江、い宗を始め尾上菊太に影所では大倉千代子 は日滿穀善、皇軍慰問の爲近 ある

【大連関通】 図幣偽造事件の一味大連南ア木町一一ノ七鈴木来方同居人黒木青穂(二九)は市外小平島に潜伏中を二十五日午後一時大連層に檢撃収置中である

関着は明年四月末の豫定とな 共に直ちに南橋に向ひ、日本 大に直ちに南橋に向ひ、日本 云々の言句に至りては人を 排斥の陰謀を回らす者あり して就中一部職員間に校長

(8

遠陽、塞天、橋頭、鶏冠山、安東、四平街、公主債で輝、 直助役級以上をを集めて座談 會を開き業務に關すると否と を間はず意見のが換をなす新 戸には十日目の九月二日午後

イック號(九五九三順)を購口して、一日日に捕鯨母船アンタークテートで は 神戸関通) 捕鯨の南極征綱

匹ふるの甚だしきものと言

北鐵東西兩線との

運賃連絡要望

覇の壯舉

石に同暑で戦頂身許調査を行

の故障から

を抱く者の絶無なるは言を で和いて和氣器々裡に校 での設度を楽しみつつあり での設度を楽しみつつあり 日活大動搖

ると見られてゐるのは北鐵東 ては多大の注目が拂はれてゐ 大の關心がもたれてゐる營業開始と共に當然問題化す 當燈烈であり、此の解决に就 へられて居り、此の成行は多準備に忙殺されてゐるが、本 者間には之が設定の要望は相 し設定の変渉を開始したと傳輸に強い本營業も愈々五日の 部西部の兩線と拉賓線との連 たが當地某方面に達した情報 拉賓線の本營業開始さ共に

本赤に、佐賀縣)日出 本赤に、佐賀縣)日出 本赤に、佐賀縣) 説町 三丁日九番地中央公館へ 山口寅次郎氏 、迪から和 泉川一丁日十五番地ノー木 村方へ ら中央通り八番地三興洋開勝治氏(熊本縣)奉天

座談會に來京

和工 きに至り故障個所を地下七尺 て一時は時ならぬ大騰ぎを演中 たが一合のモーターで汲み出 夜栗を始めた、なほそのため中 たが一合のモーターで汲み出 夜栗を始めた、なほそのため に市内一部には濁水が澄水されなく、十数個所の濁水辨まで れ後断水された個所もあつた れ通行人は黒山の様にたかつ じ日暮になるも水はとまらず れ通行人は黒山の様にたかつ

=

A

三

山口鐵道部

きのふ中央通圖書館前で

野次馬が見物の山

洪水騒ぎ

午前九時

より

四廣場小學校庭

會

•